第52回群馬県生協大会　表彰団体を紹介します

第52回群馬県生協大会で、すぐれた活動をしている団体（コープ会、グループ、サークル）として、「ストロベリィサークル」「子育てひろば たんぽぽ」の２団体が表彰されました！

※2020年度は実会場での開催はできませんでしたが、秋のブロック別総代会議の各会場で表彰を行いました。

ストロベリィサークル
（藤岡多野ブロック）

コメント
募金を通してみなさまのお力になれれば一生の宝物として心に刻むことができ、誇りになります。

子育てひろば たんぽぽ
（高崎ブロック）

コメント
子育て中の親子が気軽に立ち寄れ、日々のストレスを軽くできるような場所をスタッフ全員で創意工夫し取り組んでいます。

月に一度、コープ藤岡店組合員室にて手芸を中心に活動しているサークルです。

命の大切さや悲しみを背負う人たちに少しでも笑顔になってほしい … 温もり・優しさ・思いやりが届くよう、ひと針ずつ心を込めて縫った手芸品を、年数回行っている募金活動で募金してくれた方にプレゼントしています。

2019年度は７月30日と２月５日に平和募金を開催。その他にも、ブロックの冬休み企画でユニセフの学習会と募金活動をした際は子ども達にクリスマスプレゼントを作ったり、日頃からコープの活動に積極的に協力しています。

月に一度、コープ寺尾店組合員室にて子育て中または妊娠中のママを対象に、ほっと一息つける安心な空間を提供している育児ボランティアグループです。予約なし、出入り自由でお買い物ついでに立ち寄れます。フィットネスフラや絵本の読み聞かせ、コープ商品の試食・紹介など、お子様が楽しく過ごせてママがリラックスできる空間を提供しています。店内提示板またはブロックニュースで、参加募集や企画のお知らせをしています。

群馬県消費生活課からのお知らせ　除雪・排雪サービスのトラブルに注意

雪の降る時期には除雪・排雪サービスのトラブルが多く寄せられます。

【事例①】
雪下ろしを依頼した業者に、「１人２千円で３人で行く」と言われ、６千円ならよいかと思い来てもらった。作業終了後、「３人で３時間かかったので１万８千円」と請求を受けた。時間当たりの金額とは聞いていなかった。

【事例②】
シーズン10回分の除排雪サービスを約４万円で申し込み、５回分は終了した。ところが６回目を依頼し、了承されたのに作業をしてくれない。連絡しても「作業担当者に確認する」と言ったきり、電話にも出ない状態が続いている。

【トラブルを防ぐためのポイント】

□ 実際に現場をみてもらった上で見積を取り、契約しましょう
「雪下ろし」「除雪」「排雪」等具体的な作業内容や作業回数、料金体系、重機が入る等別料金の発生の有無や、作業が完了出来なかった場合の対応、作業に伴って自宅や近隣施設を破損した時の対応などを、事前によく確認しましょう。また、複数社から見積もりを取り、サービス内容を比較、検討することも大切です。契約の際は、契約内容をよく確認し、書面として残しておきましょう。

□ 事前に情報収集をしておきましょう
急に大雪が降っても慌てないように、あらかじめサービス内容や料金の情報を収集しておくとよいでしょう。

□ 事業者には複数人で対応しましょう
事業者とやり取りするときや除雪の作業時は、一人で対応せず、家族や周りの人に立ち会ってもらうことも大切です。

□ 料金を支払う時期にも注意しましょう
前払いの契約は、作業が実施されなかった場合などに返金を求めることが難しいこともあるので、慎重に検討しましょう。

※困ったときは、早めにお住まいの地域の消費生活センター等にご相談ください（消費者ホットライン188（いやや））。